厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区　Atsugi Rotary Club Weekly

会　　長　髙橋　宏
副 会 長　前田賢一
幹　　事　常磐重雄
副 幹 事　髙橋　浩
会報・IT　黄金井康巳

ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

2013～2014　国際ロータリー会長　ロン D. バートン

例会場　厚木商工会議所 5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2573回例会（8月20日）☆司会　十亀健志 副SAA

点鐘　…髙橋　宏会長

斉唱　…われらの生業

ゲスト紹介

一戸徳雄様（相模原東RC）

佐藤康夫様（相模原東RC）

ビジター紹介

大川　浩様（東京羽田RC）

会長報告

◎ガバナー事務所　より
・地区奉仕プロジェクトセミナー開催のご案内
　日時：2013年9月14日(土)14：00～16：00
　開場：13時30分
　開催場所：藤沢産業センター８Ｆ「情報ラウンジ」
・Official　Directory　2013　CD版

◎ロータリー米山奨学会　より
・ハイライトよねやま１６１

◎米山梅吉記念館　より
・賛助会入会のお願い・館報２２号

◎厚木法人会　より
・第８回地域ふれあい講演会のご案内
　日時：10月28日（月）　18：00～19：50
　厚木市文化会館大ホール
　「無限の可能性を秘めて」　Ｍｒ．マリック氏

幹事報告

◎例会変更
・相模原大野ＲＣ
　８月２１日（水）→夜間例会
　点鐘：１９時００分
　場所：ボーノ相模大野「ガクさん」

◎週報
・座間ＲＣ
・秦野ＲＣ
・相模原南ＲＣ

今日のお祝い　「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

＊事業所開設
田口周介君（9月1日）
丸田隆弘君（9月1日）
常磐重雄君（9月2日）

＊会員誕生日
吉川博宣君（9月1日）

＊夫人誕生日
柳田純昭君（恵子夫人 29日）
今　和広君（和枝夫人 9月1日）

＊入会記念日
栗原良幸君（H24.8.28）
森住　等君（H24.8.28）

今日の例会（2013年８月27日）

「納涼親睦例会」
担当：鈴木茂男 親睦活動委員長

次回の例会（2013年９月３日）

「クラブ協議会（AG訪問）」
担当：髙橋　宏会長

スマイル

一戸徳雄様・佐藤康夫様（相模原東 RC）
はじめておじゃまいたします。本日は尊敬する山本淳一さんに私共のクラブでスピーチをお願いしたくて、参りました。

大川　浩様（東京羽田 RC）
猛暑ですが、厚木RCの皆様、お元気でご活躍のご様子誠に喜ばしいことです。

髙橋　宏会長・常磐重雄幹事
相模原東RCの一戸様、佐藤様、並びに東京羽田RCの大川様ようこそ当クラブへ。ゆっくりとおくつろぎ下さい。

山本淳一君
今日は相模原東RC佐藤様、一戸様ようこそお越し下さいました。9月27日、相模原東RCにお訪ねするのにご丁寧にお越しいただき恐縮いたすばかりです。たまたま今日は私の卓話の番、緊張しております。

西嶌洋一君
大川さんようこそ。いつも本厚木CCではお世話になります。明日のコンペ、暑さに負けず頑張って下さい。

壽永純昭君
お盆のお仕事も無事終了しました。歳の為か、年々体力の低下を感じます。若さと健康の有難さを感じスマイルします。

井手一幸君
昨日、久しぶりに厚木ロータリーの有志の皆様と情報交換をさせていただきました。また機会がありましたらお声がけいただきたいと思います。ありがとうございました。

今井一男君
昨日西迫会員より、おいしいレストランを紹介していただきました。今後利用させていただきたいと思います。ありがとうございました。

丸田隆弘君
西嶌先生、透さん、会田さん、先日は楽しくゴルフさせて頂きました。ありがとうございました。特に西嶌先生にはワンポイントアドバイス頂き、ゴルフがまた上手くなってしまいました。スマイルする事項がゴルフばかりですみません。

髙橋　浩君
事業所開設祝いありがとうございました。

今日のお花

鶏頭（ケイトウ）（壽永純昭君）

卓話　「私の職業奉仕」

担当：山本淳一君

七沢温泉元湯玉川館は明治35年、座間より来て、宿を引き継いだ。湯治宿の客は農村の方が多く、田植え前には体づくり、田植え後には骨休め、秋には刈り入れ前の体づくり刈り入れ後の骨休め、と繰りかえし利用があった。当時は予約などはなく、「何処の○○さん、もう来る頃だろう」と待ち構えていると姿が見

え、部屋に誘いつい私室まで客で溢れた。父(大正2年生)の記憶に夜具庫が空いたのでそこに寝かされた覚えがあったとの事、その賑わいは湯場3軒で箱根の宮ノ下を凌ぐ数だという図書があると聴く。幾日滞在したかは定かでないがお風呂ではのど自慢の声、いずれ他の2軒の宿からの参加を得て義太夫大会にまで発展したそうだ。

時がすぎ、現在「現代湯治」とうプランを出している、ストレス社会の中で、自然の中で岩瀬を流れる水の音に耳を傾むけ、木々を渡る風音を聴くそして我に返る事もストレスを軽くすることだと思う。(元気づくり、心休め)の現代湯治が必要だと思う。リピーター客が一昨年21％今年は31％一人旅、連泊も増えてきている。源泉は宝永年間、岩間から湧く水に傷ついた蛇が身を浸しながら通ってゆくのを何回か見て「くすり湯」だろう、と汲んで台所や風呂に使うと自宅の井戸水との確かな違いを感じていた。安政2年この水源の所に宿を開業したと聞く。昭和37年県がリハビリテーション施設をどこかにつくりたい、と中川温泉・鶴巻温泉・七沢温泉の源泉を調査し、機能回復訓練には七沢が適しているとの温泉地学研究所からの報告が出され、七沢リハビリテーションセンターが建設された。

10数年以前、白骨温泉が端を発したにせ温泉問題では市役所、JTBなどのまちがった解釈に対決する事もあり、「むかしからの湯場3軒は強アルカリ鉱泉を何があっても守ってゆこう」と新めて結束を強くした。今日はテーマ「私の職業奉仕」の真部が薄くなってきましたので、私は職業柄「サーヴィスの心」って何だろうと考えていました。ロータリーで山口巌雄会員が市内12校に境野勝悟先生(国文学者)の講演をプレゼントしようという活動があり、私も市内最小の玉川小学校のＰＴＡ会長だったので応募をし、体育館でお話を伺い終えてから熱心な父母から「先生のお話をもっと勉強したい」との要望があり、先生に懇願し、私共を会場に月1回「心の塾」をひらく事を決めた。10年続きましたが、その中でサービスの心はこれだと思ったのです「無戝の七施」

一、身施(捨身施)手をさしのべる
二、心施(心虜施)相手の思いになる
三、和顔施　おだやかな笑顔
四、慈眼施　慈しみのまなこ
五、愛語施　やさしい口調
六、房舎施　家に入れてあげる
七、床座施　寒かったらお茶をいれる

お盆月に、先祖の話をさせていただくにあたり、座間から七沢に来た時から黄金井家には大変お世話になって今日があるという事にあらためて感謝をいたします。又、今日は留学生をお迎えに行くので計画書が出来る前から決ってはいたのですが柳田さんには卓話のチャンスをいただきありがとうございました。

出席報告　＜会員 36 名、出席対象 32 名＞

7 月 30 日例会　　確定出席率 87.88％	8 月 20 日例会　　出席 30 名　欠席 5 名　出席率 93.75％
	＜事前メイク＞ 栗原良幸君・前田賢一君・柳田純昭君(8月20日 交換学生お迎え) ＜欠席＞ 今　和広君・米山尚登君